

愛媛県ノーリフティングケア 普及啓発モデル事業

済生会小田 老人保健施設ふじの園
特別養護老人ホーム緑風荘



済生会小田老人保健施設ふじの園

ふじの園

＜所在地＞ 愛媛県喜多郡内子町小田

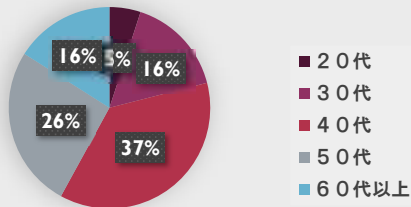
旧小田町は愛媛県の中予地方にあった町です。現在は、喜多郡の内子町、五十崎町と郡を越えて合併し、南予地方の一部となりました。小田には、広葉樹林が広がり、様々な動物や植物と出会える溪谷があります。小田深山溪谷には、四季を通して多くの方が訪れますが、特に溪谷の木々一面の葉が黄色や赤などに染まった秋には、絶景を楽しむため多くの方が足を運んでいます。

＜定員＞ 29床

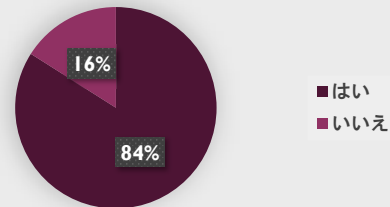
＜要介護度＞	要介護5	3名	要介護4	9名
	要介護3	7名	要介護2	7名
	要介護1	3名		

導入前アンケート

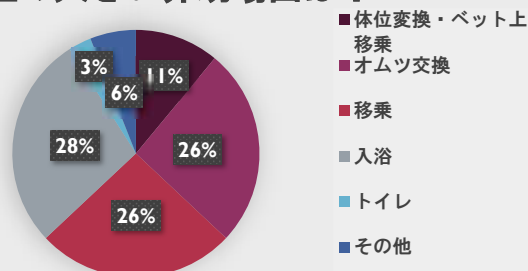
年代別



現在腰痛はあるか



負担の大きい介助場面は？



導入前の現状

- | | |
|----------------|------|
| ●手動ベッド（高さ調節機能） | 31台 |
| ●跳ね上げ式車いす | 6台 |
| ●スライディングボード | 2台 |
| ●スライディングシート | 2枚 |
| ●スライディンググローブ | 2セット |
| ●リクライニング車いす | 1台 |

課題

- ノーリフティングケアを浸透させたい
- 福祉用具の機能を理解し適切に活用したい
- 腰痛のある職員をなくしたい

目標

- ノーリフティングケアを理解し、正しく実施することができる
- 福祉用具、機器を活用するケアが確実にできる
- 腰痛の軽減ができる

取り組み

- ①ノーリフティングケア推進委員会の立ち上げ
- ②実施前のノーリフティングケア説明会への参加
- ③事業所でのノーリフティングケアの説明会
- ④福祉用具・機器導入前研修
- ⑤講習「姿勢の見方」
- ⑥講習「姿勢の整え方（ポジショニング）」

購入福祉機器・用具

移座えもんシート 特注Sサイズ	10
移座えもんシート Mサイズ	2
移座えもんシート MLサイズ	2
マルチグローブ	6
車いすモダンシリーズB 介助用	2
車いすモダンシリーズB 自走用	2
フレックスボード	1
ターンテーブルハードS	2
イージグライドオーバルミニ	1
イージグライドS	1
クッションセット	1

取り組み（ふじの園）

●園長、事務長の理解と協力を得て機器を購入

電動ベット 5台

ティルト式車いす 1台

クッションカバー

職員用のパソコン・プリンター

●月に1～2回のノーリフティング推進委員会での活動時間を得る

●業務の改善

- ・一人の職員に業務が偏らないように分散した
- ・作業手順や腰痛予防のポスター作成し掲示する
- ・福祉用具を使用しやすいように設置場所を検討する
- ・ケアプランにノーリフティングケアを取り入れサービスを提供する

手動→電動ベット



ティルト・リクライニング 車いす



福祉用具・機器の使用法



腰痛予防ポスター



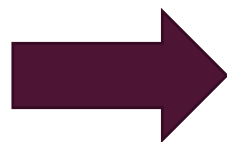
ノーリフティングケア研修（ふじの園）



ポジショニング（仰臥位）



シーティング（座位姿勢）



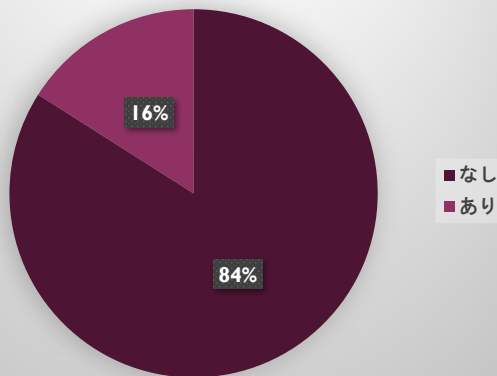


移乗動作（トイレ）

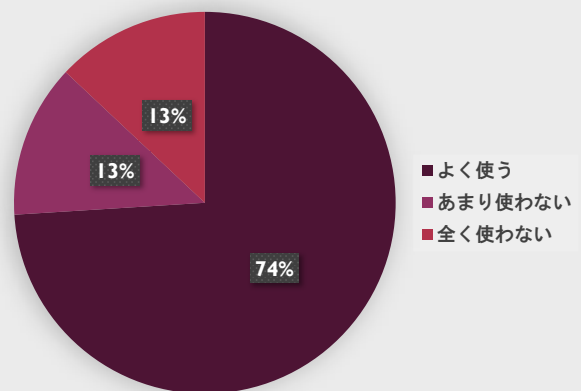


導入後のアンケート

腰痛状況



福祉用具・機器 利用状況



スタッフの感想

- フレックスボードとシートで移乗は、以前と比べ私たちも利用者様も楽に行えるようになったと思います。時々、力の入れ具合でスピード感がある時がある気がするので気を付けたいと思います。様々な用具の使用や、姿勢の整え方等、勉強会で終わるのではなく、ふじの園の職員間での実践会や勉強会を重ねるとより良いと思います。
- 事業所全体が取り組んで頂いたおかげで委員会の活動がスムーズに行えました。委員会のメンバーで勉強したり、コミュニケーションがしっかり取れました。愛媛県の推進委員会の方の熱心な活動が自分たちのやる気を出してくれたと感謝しています。
- 利用者様個人に対してコツや方法など違い、まだまだ自分のものにできていない。習得できるまで時間がかかっても丁寧に対応していきたいです。
- 腰痛が少しずつ改善している気がします。ありがとうございました。

今後の課題

- 入浴時における移乗動作と環境改善
- トイレの環境改善
- ノーリフティングケアへの意識が薄れることなく、継続していく



ご清聴ありがとうございました